

# 令和4年度学校関係者評価報告書

虹の原特別支援学校壱岐分校

## 1 評価の方法

- (1) 4名の学校関係者評価委員を対象に紙面によるアンケートを実施
- (2) 評価の基礎となる資料
  - ① 学校評価結果（職員による自己評価及び保護者による評価）
  - ② 学校関係者評価委員会における学校評価にかかる説明及び今年度の学校の取組に係る報告

## 2 実施期日

令和5年2月22日（水）

## 3 学校関係者評価委員による評価

### (1) 評価基準

4: 適切である    3: ほぼ適切である    2: やや適切でない    1: 適切でない

### (2) 評価結果

1 学校・各部等の重点目標や自己評価の評価項目は適切であるか。	評 価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学部、高等部及び分掌部ごとに適切な評価項目が設定されている。また、具体的方策が設定されているため、自己評価も客観性をもって評価できる。</li> <li>・再考できるシステムがきちんとできている。一過性ではなく、継続してより良いものにしていく姿勢がよく分かる。</li> </ul>	4.0
2 自己評価内容及びアンケートの評価結果は適切であるか。	評 価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価の領域が30項目に分けられ、その73%がA評価となっていた。それだけ、具体的方策が成果として表れたものと理解している。また、保護者アンケートについても全て3.5以上の高い評価が得られており、感想からも学校運営や先生方の取組について感謝が寄せられている。</li> <li>・感想が全て物語っているように、保護者等、大変満足されていると思う。</li> </ul>	4.0
3 自己評価結果を踏まえて、今後の改善に向けた姿勢が感じられるか。	評 価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後に向けた改善の姿勢が十分に感じられる。特に、次年度は幼稚園や保育所の校内支援体制の充実に向けて取り組んでほしい。</li> <li>・分掌部が7から5に変わったことについての不都合を意見としてしっかりあがっていたので、とても風通しの良い職場と思う。これからしっかり改善されると思う。</li> </ul>	4.0
4 学校は運営や教育活動、教育環境の充実に向けてよく取り組んでいるか。	評 価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の中で、本来行われるべき教育活動が十分に実施できず、先生方も児童生徒も気持ちの晴れない部分が多いのではないかと思います。そんな中でも工夫された積極的な学校運営がなされていた。</li> <li>・施設、設備面でどうしても無理なことはあると思うが、工夫して少しでも困っている状況を軽減しようといところは良いと思う。</li> </ul>	4.0
5 総合評価について	評 価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会や学習発表会での先生方の細かな支援と児童生徒の輝きを目の当たりにして、感動を覚えた。これからも自信をもって学校運営や教育活動を継続してほしい。</li> <li>・保護者たちが満足されていることが一番だと思う。これからも創意工夫して前進してほしい。</li> <li>・保護者の評価が高く、学校を頼っている状況が感じられる。県内、壱岐市内の関係機関の協力も得て、良い学校運営がされていると思う。</li> </ul>	4.0